

## 環境研究機関連絡会とは

今日発生しているさまざまな環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを包含した総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を進めていくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にしていくことが不可欠となっています。

そこで、環境研究に携わる国立及び独立行政法人の研究機関が情報を相互に交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成13年に設置されました。

連絡会では、

- (1) 環境研究の推進状況の紹介と相互理解
  - (2) 環境研究の主要成果の紹介
  - (3) 環境研究の協力・連携・連絡
- などを行っています。

連絡会は平成15年4月現在、以下の機関で構成されています。

独立行政法人防災科学技術研究所  
独立行政法人農業環境技術研究所  
独立行政法人森林総合研究所  
独立行政法人水産総合研究センター  
独立行政法人産業技術総合研究所  
国土交通省気象庁気象研究所  
国土交通省国土技術政策総合研究所  
独立行政法人港湾空港技術研究所  
独立行政法人土木研究所  
独立行政法人国立環境研究所

独立行政法人農業環境技術研究所が、平成14年10月から、連絡会の事務局を1年間担当しています。